

平成30年度 公益財団法人長岡市国際交流協会 事業報告

第1 都市間交流の推進

姉妹都市や友好都市をはじめ、その他諸都市との市民レベルの交流を活発に展開した。

1 姉妹都市フォートワース市(アメリカ合衆国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1		18			5/8	5/11		フォートワース姉妹都市締結30周年記念訪問団受入	姉妹都市締結30周年を記念し、平成29・30年度の2か年での開催となる記念事業を実施。長岡担当市議会議員を団長とし、ビジネス関係者、フォートワース姉妹都市協会やフォートワース日本人会関係者などが来岡した。地元企業とのビジネス懇談会を通じたビジネス交流のほか、大学交流、ガールスカウト交流、市民交流などを行った。(公式訪問団5人、ビジネス交流5人、市民交流8人)
2	20	4			6/21	6/28	29	フォートワース中学・高校生グループ受入	フォートワースの中・高校生が長岡市を訪問し、ホームステイをしながら日本文化の体験、市内中学・高校の学校生活体験・交流などを行った。
3			12	2	7/12	7/27	29	インターナショナルリーダーシップアカデミー(ILA)訪問	フォートワースの高校生と同市の姉妹都市6カ国の高校生が集まり、大学寮で生活を共にしながら「Meet The World In Fort Worth」をテーマにディスカッションした。
4	8	2			7/28	8/6	27	原信サマースカラシップ受入	㈱原信からの運営資金の提供を受けて実施。両市の高校生8人、引率2人が各々ペアを組み、パートナーの家でホームステイをしながら長岡まつり参加、日本文化体験などを行った。
5			8	2	8/9	8/18	27	原信サマースカラシップ訪問	㈱原信からの運営資金の提供を受けて実施。両市の高校生8人、引率2人が各々ペアを組み、パートナーの家でホームステイをしながらフォートワースの文化体験をした。
6			30	6	10/13	10/22	27	中学生海外体験フォートワース訪問	市内中学2年生がフォートワースでホームステイや学校訪問などを通して異文化理解と現地市民との交流を深めた。(長岡市「熱中！感動！夢づくり教育」事業、(公財)長岡市米百俵財団共催事業)
7		6			11/21	11/23		インターナショナルリーダーシップアカデミー(ILA)関係者受入	平成31年度で第30回となるインターナショナルリーダーシップアカデミーの長岡開催を検討するため、フォートワースの教員及び姉妹都市協会関係者が来岡し、会場施設等の視察及び打合せを行った。

2 姉妹都市トリアー市(ドイツ連邦共和国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1	15	3			4/2	4/7		トリアー青少年グループ受入	トリアー市の青少年グループが来岡し、ホームステイをしながら、剣道体験や小国地域の「たまり場八っちゃん」での住民との交流などを通して、日本の文化や生活を学んだ。

2		12			5/17	5/20		トリアー応用科学大学、 独日協会関係者受入	トリアー応用科学大学と長岡造形大学の大学間交流協定の調印及び今後の大学間交流についての懇談のほか、市民との交流を図るため、大学関係者及びトリアー独日協会関係者が来岡した。(大学交流8人、トリアー独日協会4人)
3		2			6/16	6/17	6	アオーレ！ドイツフェスト	特定非営利活動法人ながおか未来創造ネットワークとの協働開催で、アオーレ長岡を会場にモーゼルワインセミナー等を開催した。
4			8	2	7/19	7/30	16	トリアー青少年国際スポーツキャンプ	トリアー市の姉妹都市などから青少年が集まり、体育館で寝食を共にしながらスポーツを通じて交流した。またホームステイを通じてドイツの生活も体験した。
5		24			11/17	11/20		トリアー市民訪問団受入	トリアー市議会議員1人、トリアー独日協会関係者ほか市民訪問団を受け入れた。市民交流の場として「日独交流うたごえ喫茶」を開催した。

3 姉妹都市ホノルル市・郡(アメリカ合衆国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1	4	2			6/7	6/10	1	ハワイグローバル教育財団派遣高校生グループ受入れ	ハワイの高校生が長岡でホームステイをしながら、長岡戦災資料館、山本五十六記念館他歴史資料館を訪問し、歴史を学習。その後、附属長岡中学校で相互の歴史や平和について未来志向の平和交流を行った。また、長岡市内の高校生とも交流した。
2		2			7/7	7/20		ハワイ日系移民150周年記念展	明治元年に日本人がハワイに渡ってから150周年を記念して国内外で行われる記念行事の一環として、パネル展を開催。アロハフェスティバルの開催に合わせ、日系兵遺産保存協会バーンズ山下さん、太平洋航空博物館の小池良児さんを迎えて、写真展の見どころ解説を行った。
3					7/7	7/8		アロハフェスティバル	ホノルルの文化紹介を行うアロハフェスティバルに協力。上記の日系兵遺産保存協会バーンズ山下さん、太平洋航空博物館の小池良児さんによる市民を対象にしたトークショーを開催した。また、ハワイ日米協会理事浅沼昭和さんがアオラジに出演し、市民にハワイ文化を紹介した。
4			22	14	8/15	8/21		長岡少年少女合唱団ホノルル訪問 HEARTS合唱団との合同演奏	(公財)長岡市芸術文化振興財団が、長岡少年少女合唱団をホノルルに派遣し、平成27年度の長岡ホノルル平和交流記念事業から交流を続けているHEARTS合唱団と合同演奏や交流を行う事業に対し、協会が現地との連絡調整や通訳派遣など側面支援した。
5			8	2	12/5	12/10	8	学生平和交流プログラム in Honolulu	高校生、大学生がホノルルを訪問。真珠湾追悼式典出席、ハワイ大学生との交流、パンチボウルでの献花等を行い、世界平和や日米友好について考えた。(榊原信、日本航空(株)、(株)JTの協賛事業)
6			30	4	1/5	1/12	6	中学生海外体験ホノルル訪問	市内中学1年生がホノルル市を訪問し、歴史・平和学習、現地ワシントン中学校生徒との交流などを行った。訪問生徒は教育委員会と協会が選考。人数を10名増員。(長岡市「熱中！感動！夢づくり教育」事業、(公財)長岡市米百俵財団共催事業)

7		6			2/15	2/18		雪しか祭り・アロハシャツ完成発表ホノルル訪問団受入	コールドウェル市長、ホーキンス市経済開発部長、イオラニ社長ロイド・カワカミ氏らがイオラニ社と栃尾の山信織物(株)とのコラボアロハシャツ完成発表会のため来岡し、雪しか祭り会場(ハイブ長岡)での完成発表会に参加したほか、雪しか祭りの花火を観覧、国際交流のつどいに出席した。また、市長・部長は五十六記念館で戦艦長門旗を見学し、カワカミ氏はマノアDNAとして雪しか祭り会場の無料ライブに出演した。
8	4	1			2/16	2/18	8	ホノルル高校生グループ受入	ホノルルのカイクキ高校生が長岡でホームステイをしながら、雪しか祭り見学、長岡の青少年との交流、歴史学習、国際交流のつどい出席などにより、市民と交流を深めた。
9			13	84	3/8	3/10	9	ホノルルフェスティバル参加	茶の湯紹介グループ、ビジネス交流関係者、花火協賛企業、帝京長岡高校チアリーディング部などがホノルルを訪問し、観光プロモーション、文化紹介、市民交流、長岡花火観賞等を行った。今回は25回の記念の回で、長岡花火は過去最大規模の打ち上げとなった(花火は(一財)長岡花火財団が担当)。

4 友好都市バンベルク市(ドイツ連邦共和国)との交流事業

No.	受入人数		訪問人数		期 間		回数	項 目	内 容
	生徒	大人	生徒	大人	始期	終期			
1				1	8/3	8/28		オットーフリードリッヒ大学夏期講座参加	講座参加生1人(大学生・社会人)を募集し奨学金を支給する事業。社会人を派遣した。

第2 多文化共生の推進

長岡市国際交流センターとの連携や共催・後援事業、その他既存事業をとおして、在住外国人市民との交流を深め、多文化共生の推進をはかるもの

No.	項 目	内 容
1	むつみ会主催「外国人による日本語スピーチコンテスト(9月29日(土))」理事長賞	在住外国人市民の日本語学習の研鑽の場、長岡や日本文化の発信の場としてのスピーチコンテストで、理事長賞を授与し、外国人市民を支援した。

第3 人材育成事業

No.	項 目	内 容
1	ワールドリーダーズセミナー (12/26～12/27)	中学生・高校生が、将来の夢をかなえ、国際人として活躍するヒントを得るため、国内において国際的に活躍する企業、組織を訪問した。訪問先:JICA 地球ひろば、フラール(株)、東京観光情報センター、東京ジャーミー・トルコ文化センター、浅草寺 参加者:市内中・高生8人(長岡市「熱中!感動!夢づくり教育」事業)
2	OBOG交流会(12月27日(木))	姉妹都市訪問事業OBOGが集まり、現状や将来の方向性などについて懇談し、年代を超えて交流を深めた。17人(大5、高6、中6。うち男子4)参加。
3	青少年団体の海外派遣助成事業 (通年)	教育、文化及びスポーツ等の分野で国際交流活動を行う青少年の団体に対して、海外訪問時の費用の一部助成を通じて、国際的分野に興味を持つ青少年を育成し、国際交流人口の底辺拡大を図った。助成決定:10団体98名(高専(5団体)、帝京長岡高校(2団体)、長岡高校、長岡工業高校、長岡造形大)
4	ホストファミリー交流会(3月17日(日))	ホストファミリー登録者やホームステイ受入れに関心のある家族が集まり、自身の体験談の共有や、お互いへのアドバイスを通じて、来訪者受入時の心得やマナーを学んでもらうとともに、ホストファミリー同士の親交を深めた。
5	国際ソロプチミスト長岡主催「高校生英語スピーチコンテスト(6月3日(日))」協会賞	高校生の英語力向上や青少年の国際理解・国際交流の推進のため、高校生英語スピーチコンテストで国際ソロプチミスト・長岡市国際交流協会賞を授与した。受賞者は国際ソロプチミスト長岡の参加費負担によりILAに参加し、フォートワースで各国の生徒と交流し、国際理解を深めた。

第4 会員相互連携事業

No.	項 目	内 容
1	協会機関紙「HOWDY」発行(年3回)	協会の機関紙(市の事業案内含む)を年3回(4月、9月、1月)発行した。また、年度末に事業参加生の体験記を掲載した「別冊HOWDY」を発行した。
2	第16回 国際交流のつどい(2月16日(土))	賛助会員の親睦を図り、交流事業に関わった方々への感謝の意を表すとともに、国際交流・多文化共生に対する理解の輪を広げるための交流会を開催した。来岡中のホノルル市長、ホノルル高校生等も出席したほか、マノアDNAによる演奏披露や、在トリアー友好大使ヨハン・アウバート氏からのビデオメッセージの上映等を行った。(参加者:204名)